

# 入院診療計画書② AVF造設・再検(保存期)

患者ID: 患者ID  
 患者氏名: 氏名

主治医氏名: 氏名  
 担当看護師氏名: 担当看護婦

新規作成日: 新規作成日

日付	#####	#####	1/1
	1日前	基準日	1日後
	入院日	術前	術後
目標	手術について理解できる	手術について理解できる	バスキュラーアクセスに問題がない 合併症の症状・所見がない 日常生活の注意点について理解できる
投薬	 サプリメントも含め、持参薬については確認していきます。(薬によっては中止になることもあるので、その都度説明致します。)		 痛みがある時は我慢せずに看護師へ伝えてください。(痛み止めが使用できます。)
注射		 手術前に点滴を開始します。	
検査	検体検査	採血を行います。	
	放射線	 レントゲンを行います。	
	生理機能検査	 心電図を行います。	
処置		手術は 時 分です。手術着に着替えていきます。義歯のある方は外します。	 医師が創部消毒をしてから退院になります。手術から約2週間後に医師が創部の透明のフィルムを剥がし状態を確認します。必要な場合は抜糸を行います。それまでは傷のところは濡らさないようにしましょう。
観察	 入院中は午前・午後と検温をします。	出棟前バイタルサイン測定します。	術後の検温、シャント音・創部の出血の有無を観察します。
食事	 蛋白・塩分・カロリー制限のある治療食です。主治医の許可無く持ち込みはご遠慮下さい。1日の飲水量は1000mlです。	 手術が午前の場合は朝食は食べられません。手術が午後の場合は昼食は食べられません。	
清潔	 入浴ができます。		 手術後5日目以降、ビニールやラップなどで濡れないように保護し、シャワーを行うことが可能です。
排泄	 トイレ内に尿測カップがあります。毎回尿量を測定し記録していただきます。		
活動(安静度)	制限はありません。	 手術へは車いすで行きます。	手術の帰りは車椅子です。その後は特に制限はありませんが、医師の指示で術後安静が必要となる場合もあるので、その都度説明致します。手術した腕を圧迫したり、ぶつけたりしないように注意しましょう。
リハビリ			
患者指導	 医師より、手術の説明を致します。看護師より入院生活について説明致します。ご不明な点は気軽にご質問ください。	 パンフレットに沿ってシャントの管理について説明致します。聴診器の準備をお願いします。	 請求書をお渡しします。精算後、次回外来日、退院証明書、お薬をお渡しします。ネームバンドを外して退院となります。
コメント	 安全のためネームバンドの装着・ベッド柵をさせていただきます。転倒の危険性がある場合は看護師が日常のお手伝いをさせていただきます。	貴重品はなるべくご家族に預けて下さい。又は、セフティボックスを使用して下さい。義歯のある方は手術前に外します。	手術の結果について医師より説明があります。